

記入例

家屋滅失申告及び住宅用地特例解除申告書

江津市長様

令和 年 月 日

納税義務者様の住所、氏名、電話番号等を記入してください。

納税義務者

※家屋担当処理欄

調書及び図面	電算処理	滅失リス	提出日を記入してください。
			年 有

解体年月日を記入してください。また、解体家屋が「全部」か「一部」かどちらかを○で囲んでください。

江津市固定資産税（補充）課税台帳に登録されている下記建物を滅失したため

解体年月日	年 月 日		【 全部 ・ 一部 】		建築年次	備考 (台帳名義人)
家屋所在地番	種類	構造	解体前 床面積 (㎡) 課税標準額 (円)	解体後 床面積 (㎡) 課税標準額 (円)		
江津市江津町1525番地	居宅	木造瓦葺平家	120.50 1,892,560		S60	
解体された家屋の内容について、課税明細書に記載してあるとおり記入してください。						
該当する番号を○で囲んでください。「4. その他」の場合は () 内に理由を記入してください。						
解体理由	1. 新築のため 2. 増築のため 3. 立ち退きのため 4. その他 ()					

※土地担当処理欄

現地確認	令和 年 月 日	現況：
電算処理	令和	この欄は記入しないでください。
滅失後の住宅認定		
滅失後の課税地目	⇒	
	地番	